

令和5年度教育者表彰（文部科学大臣表彰）

～ 本県から次の3名が表彰されます ～

1 被表彰者

東広島市立龍王小学校長 土 肥 美由紀（60歳）

竹原市立竹原中学校長 つくも くに もり 邦 守（59歳）

呉三津田高等学校長 やま だ てつ や 山 田 哲 也（60歳）

※ 功績等は裏面のとおりです。

2 表彰の概要

趣旨	学校教育の振興に関し、特に功績顕著な教育者の功労をたたえ文部科学大臣がこれを表彰するもので、毎年実施されている。
対象	大学及び高等専門学校を除く国立学校、公立学校又は私立学校の校長、園長又は教員

3 表彰式

(1) 期日 令和5年11月30日（木）午後0時40分から

(2) 場所 文部科学省 3階講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

令和5年度教育者表彰（文部科学大臣表彰）について

氏 名 (年齢) 現 職	功績概要
<p>土 肥 美由紀</p> <p>(60 歳)</p> <p>東広島市立龍王小学校長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和63年度、公立小学校教諭として採用され、教科指導及び学級経営において力量を十分に発揮し、児童・保護者・地域から厚い信頼を得た。 ○ 平成18年度から東広島市教育委員会において指導主事として、主に算数科の指導・助言を的確に行い、教職員の指導力向上や児童の学力向上に大きく寄与し、東広島市教育の発展・充実に大きく貢献した。 ○ 平成28年度から公立小学校長を歴任し、行政経験を生かしながら、卓越したリーダーシップを発揮し、ICT機器を活用した授業改善に継続的に取り組み、主体的に学ぶ児童の育成に向けて大きな成果を上げた。令和3年度には、東広島市立八本松小学校での取組が認められ、広島県教育委員会から広島県学校保健表彰を受けた。また、令和4・5年度は、東広島市小学校長会副会長を務め、市内校長の資質向上を図り、小学校教育の発展・充実に尽力した。
<p>九十九 邦 守</p> <p>(59 歳)</p> <p>竹原市立竹原中学校長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校長として赴任した竹原中学校において、積極的な生徒指導を推進し、生徒指導上の諸課題の減少を図りつつ、組織的な教育研究を進め、確かな学力の定着を図るため、基礎・基本の徹底、思考力、判断力、表現力の育成、主体的な学びを推進し、学力向上へ向けた成果を残した。 ○ 令和3年度から3年間、キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業の指定校の校長としてリーダーシップを発揮し、竹原中学校区において、9年間を系統立てて育成を目指す資質能力を設定し、地域や産業界との連携による小中一貫したキャリア教育推進計画を開発・実践した。 ○ 竹原市中学校長会会長を務め、教育行政の経験を活かした豊富な見識と実践を活かして会の運営を行い、各中学校、義務教育学校の学校経営の向上及び人材育成を中心に竹原市の中学校教育の充実と発展に貢献した。
<p>山 田 哲 也</p> <p>(60 歳)</p> <p>呉三津田高等学校長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大学や地域との連携を取り入れるなど、探究的な学びを推進し、教えること（Teaching）から学習者基点の主体的な学び（Learning）への転換を図った。また、入学生の初期指導として、「ホップウィーク」「ステップウィーク」「ジャンプウィーク」を設け、学習の仕方などを個に応じて段階的に指導することによって、入学後の環境変化に伴う不適応等の未然防止に努めた。 ○ 通級による指導や遠隔授業、教育相談体制の整備といった今日的課題について、先駆的に着手しており、研究指定校として広島県の教育の充実・発展に貢献した。また、教職員の能力に応じて適切な職務を担わせ、諸課題の解決を組織的な取組にするとともに、教職員の資質・能力の向上を図った。 ○ 広島県公立高等学校長協会会長として、広島県教育の現状と課題を的確に分析し、強いリーダーシップのもと、スピード感をもって、かつ、ステークホルダーをも巻き込んだ対応をした。